

技術移転手法事例研究

地域	アフリカ	分	農林水産
	ソマリア	野	水産
	2670		304010

# 水産開発に関する専門家活動報告 (ソマリア)

個別派遣専門家活動報告シリーズ — 29 —

昭和60年3月

国際協力事業団  
国際協力総合研修所



総研
J R
85 — 3



技術移転手法事例研究

地域	アフリカ	分	農林水産
	ソマリア	野	水産
	2670		304010

# 水産開発に関する専門家活動報告 (ソマリア)

個別派遣専門家活動報告シリーズ — 29 —

専門家氏名： <sup>ヤマト</sup>山根 <sup>シン</sup>進  
担当分野： 水産開発  
派遣期間： 昭和56年1月19日～昭和59年1月19日  
派遣国： ソマリア民主共和国  
派遣機関： 水産省

JICA LIBRARY



1063277[6]

本シリーズは、国際協力総合研修所の調査研究活動の一環として実施している技術移転手法事例研究のうち個別派遣専門家の現地活動について、要請の背景、業務の範囲と内容、業務の達成と具体的成果及び技術移転手法の実際例をとりまとめたものである。

なお、作成に当たっては、専門家本人による執筆原稿を統一的な記入要領に基づき多少加筆修正した。

国際協力事業団	
受入 月日 '86. 9. 13	414
登録No. 11905	89
	IIC

## 目 次

### 序 文

1. 要請の内容と協力の背景 .....	1
1.1 要請内容 .....	1
2. 業務の範囲と内容 .....	2
2.1 A1フォームに基づく業務 .....	2
2.2 IMPROVEMENT OF MARINE PROJECTS MARKETING (当国ではMODERN FISH MARKET PROJECT と呼称)の全般的な業務指導 .....	2
2.3 相手国の受入体制 .....	2
3. 業務の達成と具体的成果 .....	4
4. 業務と技術移転の実際例 .....	6
4.1 水産業の現状 .....	6
4.2 諸外国よりの有償、無償の諸援助の現状 .....	7
4.3 MODERN FISH MARKET PROJECT .....	9
5. 提 言 .....	26
〔参 考〕	
1 歴 史 .....	30
2 政 治 .....	30
3 一般概況 .....	30



## 序 文

### 筆者の略歴

- ・ 生年月日 大正8年8月12日
- ・ 学 歴 昭和17年3月 水産講習所(現東京水産大学)本科漁労科卒業  
昭和18年12月 同遠洋漁業科卒業
- ・ 職 歴 昭和20年12月～昭和25年3月  
南興水産㈱に勤務後に大和漁業㈱と社名変更  
昭和25年4月～昭和31年3月  
中水魚市場㈱に勤務  
昭和31年4月～昭和55年5月  
南洋貿易㈱に勤務、昭和33年4月太平洋水産㈱に分離独立し以後同社にて水産部長、役員を歴任しその間同社及び三井物産㈱により海外基地鮪漁業を主目的とした合併会社SOUTH PACIFIC FISHING CO. PTY. LTD.をNEW HEBRIDES(現VANUATU)のSANTO島に設立し、合併会社のGENERAL MANAGERとして延17年間出向勤務。  
昭和56年1月～昭和59年1月  
ソマリア民主共和国にJICAより水産開発専門家並びにCHIEF OF THE JAPANESE MISSIONとして派遣された。契約期間は当初2年、延長1年。





## 1. 要請の内容と協力の背景

### 1.1 要請内容

1978年8月、南部のKISMAYUに於てU. S. A.の援助で1970年に建設された水産省直営企業PRODOMAの冷蔵能力は180M/T、製氷日産は5TON、凍結は5M/Tであり、加工場、棧橋等の附属設備を持っているが、冷蔵庫の施設、機械類の状況が悪く、運営不能の状態になった。そこで、FAOとの協力で再建してほしい旨要請がソマリア政府より出され、それに応じてJICAより水産開発、冷凍機械、水産加工、漁船機関等に加え、夫々の専門家が派遣された。しかしながら同企業の運営の根幹である冷蔵庫は腐朽が甚しく、又漁船も管理が悪く、修理出来る状況ではないという結論になり、協力業務の内容を同国の難民を漁業者として転換させる目的で設立されたCOASTAL DEVELOPMENT PROJECT (C. D. P.)に協力し、傘下の4ヶ所にあるRESETTLEMENT BASEの中MOGADISHUより南部のBRAVA、EL-AHMEDと北部のADALEの3ヶ所に於て漁労指導し、漁船機関を修理する漁業開発に切り換えて協力を実施した。

1980年には、当国の水産物の流通を改良する為、MOGADISHUに建設するSUPER MARKETを中心として、PRODUCING CENTERをおき、BRAVA、EL-AHMEDを選定して冷蔵庫を施設し、輸送には冷凍車を配置するというIMPROVEMENT OF MARINE PRODUCTS MARKETINGのプロジェクトが、わが国から総額5億円の水産無償資金協力で発足する事に殆んど内定した。

従って私の任国に於ける業務は、当国よりのA-1フォームにある業務に加え、実施中のC. D. P.の地域漁業の開発と、実現されるであろうと思われる水産物流通の改良と漁労、水産加工、漁船機関等の専門家のチーフとして業務を遂行する事であった。

## 2. 業務の範囲と内容

当国水産大臣の OFFICIAL ADVISER より特に要請され、実施した業務は次の通り。

### 2.1 A1フォームに基づく業務

JAPANESE MISSION の CHIEF として、当初は JICA より派遣された漁労及び水産加工の両専門家と共に、C. D. P. の地域漁業の開発と、BRAVA、EL-AHMED の開発を引続き行い、更に新たに MOGA-DISHU の南 40 km の JEGIRA 地区の開発計画を立てた。

ソマリア、日本の両国間の水産開発に関する OFFICIAL CORRESPONDENCE の維持、遂行に就いては、専門家の派遣要請や当国研修員のがわ国への派遣等の業務があり、その他 MODERN、FISH MARKET PROJECT に関連しての諸連絡、当局との調整、及び日本人作業員の管理等業務が追加された。

### 2.2 IMPROVEMENT OF MARINE PRODUCTS MARKETING (当国では MODERN FISH MARKET PROJECT と呼称)

の全般的な業務指導

本プロジェクトは、1981年4月わが国の無償援助として E/N が調印され、わが国のコンサルタント及び CONTRACTOR により建設工事の設計が行われ、1981年10月に工事は着工し、1982年3月に完成した。本プロジェクトに關し同大臣の要請を受け、事業計画の立案及び PROJECT MANAGER、幹部及び STAFF 等に実施指導を行った。

### 2.3 相手国の受入体制

当国の水産業は、1960年独立以来 U. N.、FAO、世界銀行及び米国、ソ連、イタリア、EEC 等の各国際機関並びに各先進国の有償、無償の援助を受け、多くのプロジェクトが実務の指導訓練、更には人材の教育を行

って来ているが、行政の中心であるべき水産省は、組織図はあっても人の配置が無く、幹部は部下に仕事を流さない。従って本人不在の場合は、代理で仕事を処理する人がいない。特定の上級幹部に仕事が集中し、特に外国よりの援助受入れ関係では案件が多く、となしきれない状況にあり、その上、出勤、執務は実に不規則で担当幹部をつかまえるのが大変である。カウンターパートにしても私の場合は、当初の9ヶ月は任命されたが、1982年9月以降、そのカウンターパートが英国に研修に行った後は後任がなく、われわれ外国人専門家の指導に対して積極的に受入れ、教えを受けるという気持は全く無く、従ってわれわれの受入れ体制は全く整備されていないといえた。

### 3. 業務の達成と具体的成果

MODERN FISH MARKET PROJECTの各施設は、いずれも最新式の機械類なので、これらを運転し、管理して初めての試みであるSUPER MARKETを運営して行くには、少くとも幹部並びに従業員に対して3ヶ年間位の指導が必要であろうと考えていたが、1982年5月の工事完成と同時に業務を開始したので、全くのぶっつけ本番で日常業務を指導した。プロジェクトの業績の主体をなす魚を集荷して販売する取扱い数量は、本PROJECTを計画した時の計画数量である1,000M/Tを目標としたが2ヶ年間の任期中の取扱い数量並びに損益は次の通りである。

1982年5月～12月； 取扱い数量 170M/T

損益(償却前) So. SH 200,000 損失  
(¥3,000,000)

1983年1月～12月； 取扱い数量 450M/T

損益(償却前) So. SH 250,000 利益  
(¥3,750,000)

(計) 償却は年間 So. SH. 1,000,000  
(¥15,000,000)

この実績は私にとっては甚だ不本意であったが、大臣はじめ当局の幹部は2年間の業績に就て、当国のこの種の企業では目標の20%を達成すれば良い方で45%は成功であると喜んでくれたが、本プロジェクトの幹部及び従業員も私の指導を割合素直に受入れてくれ、日常業務もやや円滑に出来るようになったのは私にとっても嬉しい成果であった。しかし、情報によると本年度は魚の集荷数量が少なく、業績が悪く今後の運営を心配している。残念であったのは、冷凍機械類の技術指導で完成前のコンサルタントによる指導も当局側の人選が悪く、素質のある人を十分に指導する事が出来なかったのと、JICAからのこの職種の専門家の派遣が遅れ、工事完成、業務開始から1982年11月、現専門家着任迄の半年間は機械類の取扱いの不馴れから故障が続出し、その対策に腐心させられた。

C. D. P. の当国難民を漁民として更生させるというBRAVA、EL-AHMED及びADALEの漁業開発は、主として漁労専門家により実施さ

れたが、予想以上に各地域とも一般の社会的経済的開発が遅れており、生活環境の極めて悪い所で、専門家自身が生活して行くだけでも大変な上に、関係者の熱意もないことで厭気がさし、気分のすぐれない日もかなりあったので、実際に業務に従事した日数は僅かで余り成果は上らなかつた。他方短期間漁民をMOGADISHUに集め講習会を開いたがこの方は成果が挙げた。

GEJIRAに於ける漁業開発もMOGADISHUより至近距離にあり、自宅より通えば良いので生活上の心配はなかつたが、立地条件の悪さもあり、上記と同様に総合的開発に持って行けるような業務展開にはならなかつた。

その他の業務に就ては既に第2章で述べたとおりで、それらの成果は第三者の批判に俟つことにしたいが、特に輻輳している諸外国の開発援助案件に鑑み、その実態を把握する為に諸外国の多くの専門家と積極的に交流を深め、また担当大臣には進行中の諸援助による各PROJECTの現況を報告する為に当国の関係者及び各国の専門家の代表者による全体会議の開催を要請し、大臣の同意を得て数回有意義な会議が開催された。MOGADISHUを一步出れば想像以上に自然環境の悪いこの国の風土であるが、1981年11月には2週間、当国北部のアデン沿岸各漁業関係地を、また1982年4月には1週間北東部にあるC. D. P.のEYL地区を視察調査する外、BRAVA、EL-AHMED、KISMAYU、ADALE等に出来るだけ出向き、この国の国内事情の認識を深め、業務を遂行する上での判断ができた。

#### 4. 業務と技術移転の実際例

当国における著者の業務は、政策的な面で多く限定された技術内容を主目的とする他の専門家とは、本質的にかなりの差があった。

従って、ここではMODERN FISH MARKET PROJECTにつき記述する事とするが、本プロジェクトを良く理解してもらうために、その前提として、当国水産業及び諸外国の諸援助の現状を要約して記述する。

##### 4.1 水産業の現状

当国は、北部アデン湾岸は1,000km、東部インド洋岸は2,000km、合計3,000kmとアフリカで最長の海岸線をもっており、大陸棚も45,000km<sup>2</sup>あるが、海岸線は極めて単調で流入する河川も南部KISMAYU附近のJUBBA川のみで、沿岸一帯はプランクトンが少く、有用魚類資源は今迄に言われている程豊富ではないと考えられる。また、年間6ヶ月は強い北東、南西の季節風が吹きまくり、沿岸の潮流も5~6裡と強烈なので当国漁船の大部分を占める小型漁船の周年操業を妨げている。

沿岸漁業は、水産省の下に18の漁業協同組合と漁業協組に改組中のC. D. P. の4ヶ所のRESETTLEMENT BASEがあり、専業漁夫3,000人、兼業漁夫6,000人が従事し、漁船は機械付きの6.5M、8MのG. R. P. および木造小型船で600隻あるが、故障船が多く稼働できるのは半数の300隻で、伝統的な小型無動船は現在殆んど稼働していない。漁獲高は、年間4,000M/Tで手釣、曳網、曳縄、延縄等の漁法で、マグロ類(主として小型キワダ)、サワラ、ハタ類、フェダイ、フェフキダイその他のタイ類、アイゴ、サメ類を漁獲しており、中でもサメ類が多く漁獲高の半分を占める2,000M/Tを水揚げしている。漁獲物は水揚げ後殆んど鮮魚、または塩干魚として国内で消費されるが、塩干品の一部は隣接国へ少量のイセエビとタイ類は、空便にてEECおよびサウジアラビア等へ輸出している。

沖合漁業は殆んどがトロール漁業で、ソマリアとイタリアとの合弁会社SOMITFISHの所属船、イタリア、エジプトおよびわが国等の漁船が入域操業している。漁獲魚はフェダイ、フェフキダイ、タイ類、ハタ

類、ハコエビ等が主なもので、殆んど全量を国内に水揚げせず、イタリア、サウジアラビア、EEC等の外国に積出しており、現在迄10隻の操業が最も多く、その時の漁獲量は年間8,000M/Tであった。

#### 4.2 諸外国よりの有償、無償の諸援助の現状

##### (i) 陸上施設

- BOLIMOG PLANT; 当国北東部のアデン湾岸にあり、マグロ類を対象の冷凍工場  
米国の有償援助  
冷蔵1,500M/T、10M/T、製氷10トン、その他魚粉施設等  
所要原料魚は年間5,000M/T  
・1974年設立、操業半年で原料魚不足の為、閉鎖し今日に至る。
- RASKHORE PRANT; アデン湾岸中部にあり、マグロ類を対象の缶詰工場  
ソ連の有償援助  
缶詰2LINES、冷蔵800M/T凍結10M/T魚粉施設等  
所要原料魚は年間5,000M/T  
1973年設立、原料魚不足の為、赤字を重ねて操業していたが1982年から閉鎖した。
- HOBOCANDALA PLANT; 当国北東部アデン湾岸にありマグロ、イワシ類を対象とした缶詰工場  
イタリアとの合併で極く小規模  
1935年設立、最近の原料処理数量は年間300M/T位
- SOMALI MARINE PRODUCTS. CO. KISMAYUのPRODOMAを増改築した冷凍工場

西ドイツの無償援助、

1984年3月完成

冷蔵800M/T、凍結10M/T、製氷  
8TON 冷凍運搬船50G.T. 2隻、他  
に加工場等

所要取扱い数量は年間3,000M/Tの予  
定で、従来の取扱い実績200M/T未満。

◦ MODERN FISH;  
MARKET

我が国の無償援助  
後記する。

◦ FISHERIES ;  
DEVELOPMENT

当国北西部アデン湾岸の漁業並びに流通  
の開発を目的とする。

BERBERA に冷蔵400M/Tの冷蔵庫  
を設立予定

デンマークの無償援助によりUNが実施  
に当る。

実現は殆んど確実といわれている。

◦ WORLD BANK ;  
PROJECT

当国北東部アデン湾岸の BOLIMOG を  
中心としPURSE SEINER によるイ  
ワシ、アジ、マグロ等の魚獲を対象とし  
たPILOT PROJECT

有償援助で、契約は既に完了し進行中。

(2) 漁船

何れも有償にて購入するかまたは合弁事業。

◦ ユーゴスラビア製 ;

多目的漁船、50G.T. 9隻

1979年購入、当国では稼働出来ず、  
サウジアラビアに5隻リース

4隻は係留中

◦ オーストラリア製 ;

トロール船、150G.T. 2隻、1979  
年購入。殆んど稼働せずサウジアラビア  
にリース



- イタリア製 ; トロール船900G.T. 3隻  
1982年～1983年建造  
イタリアとの合弁会社SOMITFISH  
を設立し 僅か1ケ年たらずの  
操業で全船繋船し、同社は倒産状態。

(3) その他

- TECHNICAL ; 1981年4月より3ケ年間、スウェー  
ASSISTANCE デンの無償援助でFAOにより、水産省の  
運営指導および教育訓練が実施されたが  
成果は余り挙がらなかったようである。
- G. R. P. BOAT ; 1979年よりスウェーデンの無償援助で  
BUILDING G. R. P 漁船の建造およびPOLYAE-  
FACTORY THANE PRODUCTS の生産および  
指導が実施されている。

#### 4.3 MODERN FISH MARKET PROJECT

わが国よりの資金総額5億円の無償援助で、CONTRACTOR兼松江商、CONSULTANT宝幸水産、MAKER日新興業により当国の水産物流通を改良する目的で、1981年10月着工し1982年3月完成、業務を開始した。

(1) 施設の概要及び事業計画書

本計画書は、著者が作成したもので、敢えて何らの修正も加えず、原文のままに提示するが、以下に記述した本プロジェクトの推移と対照されたい。

Fish Marketing Project

MARCH 13, 1982

Estimated Profit & Loss Statement (UNIT So.Sh)

(APRIL 1 ~ DECEMBER 31, 1982)

\* Exchange rate;

US\$1.00 = So.Sh. 15.50

" = ¥230

Sales Fish	7,000,000
" Ice	181,440
" Transportation Charge	<u>250,000</u>
	7,431,440
Cost of Sales	
Purchase of Fish	(-)5,000,000
Expenses	(-)2,163,359
Gross Profit from Sales	<u>268,081</u>

Expenses in detail (UNIT So.Sh.)

Personnel	445,500
Electricity	189,562
Depreciation	947,338
Insurance Premium	48,477
Water	20,250
Transportation	359,232
Article of Consumption of Supplied Materials	76,500
Miscellaneous	76,500
	<u>2,163,359</u>

Business in detail

(1) Purchase of fish (APRIL ~ DEC.)

1. Quantity (except sharks) ---- need the following one per month

Bravo	66 M/T
El-ahmed	66 "
Merca	36 "
Mogadish	100 "
Adale	66 "
Other places including travelers fish	166 "
<hr/>	
Total	500 M/T

2. Price ----- subject to the negotiation with C.D.P. and cooperatives

Mogadishu cooperative has decided the following prices

- A. So.Sh. 8.00 per kg
- B. " 7.00 "
- C. " 6.00 "

On the consideration of above prices, have taken up temporary the average price of So.Sh. 10.00 per kg in round or G.G.

$$\text{So.Sh. } 10,000 \times 500 \text{ M/T} = \underline{\underline{\text{So.Sh. } 5,000,000}}$$

(2) Sales of fish (Frozen and chilled APRIL ~ DEC.)

1. Quantity. 500 M/T Round or Gilled and Gutled.  
Some of fish will be sold after cutting.
2. Price ----- subject to the discussion with relative officials.

Have taken temporary the price of So.Sh. 14.00 per kg in round or G.G.

$$\text{So. Sh. } 14,000 \times 500 \text{ M/T} = \underline{\underline{\text{So. Sh. } 7,000.00}}$$

(3) Sales of Ice

1. Price cost of Ice (one year)

a) Staff and 2 workers @So. Sh. 3,500/month So. Sh. 42,000/year

b) Electricity " 10,362/month " 124,344/year

$$10.8 \text{ KWH} \times 4 \text{ set} \times 24 \text{ hours} \times 80\% = 829 \text{ KWH}$$

$$\text{So. Sh. } 0.5 \times 829 \text{ KWH} \times 25 \text{ days} = \text{So. Sh. } 10,362$$

c) Depreciation " 6,910 " 82,921

CIF machine ¥15,000 ('000)

storage " 5,000

Total ¥20,000 So. Sh. 552,809 15% So. Sh. 82,921

d) Water

$$\text{So. Sh. } 4.50 \times 8 \text{ ton} \times 25 \text{ days} = \text{So. Sh. } 900$$

Total So. Sh. 260,065

e) Quantity of production 1,920 ton

$$8 \text{ ton} \times 25 \text{ days} \times 80\% \times 12$$

f) Price cost of 1 ton

So. Sh. 135  
(per kg So. Sh. 35)

2. Sales of Ice

So. Sh. 135 x 1,920 ton x 70% So. Sh. 181,440

(4) Transportation charge

Basically, should be transferred to C.D.P. or cooperatives.

Income of transportation charge. So. Sh. 250,000

Expenses in detail

(1) Personnel expenses ----- monthly

<u>Occupation</u>	<u>Number</u>	<u>Salary &amp; allowance</u>	<u>Description</u>
<u>General Manager</u>	1	So.Sh.	
<u>Administration</u>			
Manager	1		
Accountant	1		
Typist & worker (W.)	1		
Watchman	6		Hamar Weins, Wadajir, Brava, El-ahmed
<u>Materials &amp; Parts</u>			
<u>Sec.</u>			
Chief	1		
<u>Fisheries Sec.</u>			
Chief	1		
Clerical	1		
Worker (W.)	2		
Casual	2		
<u>Engine-room Sec.</u>			
Chief	1		
Engineer	1		
<u>Processing Sec.</u>			
Chief	1		
<u>Ice-making Sec.</u>			
Chief	1		
<u>Transportation</u>			
<u>Sec.</u>			
Driver	4		
Assistant driver	3		
<u>Wadajir Branch</u>			
Chief	1		
Clerical	1		

<u>Occupation</u>	<u>Number</u>	<u>Salary &amp; allowance</u>	<u>Description</u>
Worker (W.)	1		
<u>Brava Factory</u>			
Chief	1		Should be used other staff from re-settlement
<u>El-ahmed Factory</u>			
Chief	1		ditto.
<b>Total</b>	<b>33(W.3)</b>		
9 months		@So.Sh.1,500	So.Sh. 49,500
			<u>So.Sh.445,500</u>

(2) Electricity

Hamar Weine	So.Sh.0.5x1,400KWHx300daysx $\frac{3}{4}$	= So.Sh. 157,500
Wadajir	" 0.5x 285 " x300 " x $\frac{3}{4}$	= " 32,062
<b>Total</b>		<u>So.Sh. 189,562</u>

(3) Depreciation

Hamar Weine	So.Sh. 780,455 x $\frac{3}{4}$	= So.Sh. 585,341
Wadajir	" 166,466 x $\frac{3}{4}$	= " 124,849
Brava	" 158,099 x $\frac{3}{4}$	= " 118,574
El-ahmed.	" 158,099 x $\frac{3}{4}$	= " 118,574

(Remark) Preliminary expenses should be calculated

Total So.Sh. 947,338

(4) Insurance premium

1. Assets (Cost x 1.1)

	<u>Hamar</u> <u>Weine</u>	<u>Wadajir</u>	<u>Brava</u>	<u>El-ahmed</u>	<u>Total</u>
	So.Sh.	So.Sh.	So.Sh.	So.Sh.	So.Sh.
Building	3,518,000	1,052,000	761,000	761,000	6,092,000
"	"	"	"	"	"
Machineries	3,175,000	506,000	604,000	604,000	4,889,000
Fixtures & furniture	304,000	21,000	72,000	72,000	469,000
"	"	"	"	"	"
Spare parts	358,000	71,000	140,000	140,000	709,000
	<hr/>	<hr/>	<hr/>	<hr/>	<hr/>
Total	7,355,000	1,650,000	1,577,000	1,577,000	12,159,000
Fire & other insurance premium 0.3%	So.Sh. 22,065	So.Sh. 4,950	So.Sh. 4,731	So.Sh. 4,731	So.Sh. <u>36,477</u>

2. Stock of fish product (maximum running stock in Hamar Weine)

Frozen & chilled fish 20 M/T @So.Sh. 15,000 So.Sh. 300,000  
Premium 1% So.Sh. 3,000

3. Refrigerated 3 trucks @So.Sh. 3,000 So.Sh. 9,000

Total 1 + 2 + 3 So.Sh. 48,477

(5) Water

Hamar Wein 8 tons (Ice-making) + 12 tons (General consumption)  
= 20 tons - daily

So.Sh. 4.50 x 20 tons x 300 days x  $\frac{3}{4}$  = So.Sh. 20,250

(6) Transportation (Refrigerated trucks)

1. Depreciation

CIF ¥41,095,800 --- So.Sh. 1,135,905

Depreciation rate 25%, So.Sh. 283,976 x  $\frac{3}{4}$  = So.Sh. 212,982

2. Cost of fuel

Total mileage 50,000 km x 3 trucks x  $\frac{3}{4}$  = 112,500 km  
 Consumption of maphtha 112,500 km ÷ 5 km = 22,500 ℓ  
 Cost of maphtha So.Sh. 6.50 x 22,500 ℓ = So.Sh. 146,250

Total 1 + 2 So.Sh. 359,232

(Remarks) Concerning the expenses of other vehicles should be calculated separately.

(7) Articles of consumption & supplied materials

Hamar Weine	So.Sh. 60,000 x $\frac{3}{4}$ =	So.Sh. 45,000
Wadajir	" 18,000 x $\frac{3}{4}$ =	" 13,500
Brava	" 12,000 x $\frac{3}{4}$ =	" 9,000
El-ahmed	" 12,000 x $\frac{3}{4}$ =	" 9,000
Total		<u>So.Sh. 76,500</u>

(8) Miscellaneous expenses

Hamar Weine	So.Sh. 60,000 x $\frac{3}{4}$ =	So.Sh. 45,000
Wadajir	" 18,000 x $\frac{3}{4}$ =	" 13,500
Brava	" 12,000 x $\frac{3}{4}$ =	" 9,000
El-ahmed	" 12,000 x $\frac{3}{4}$ =	" 9,000
Total		<u>So.Sh. 76,500</u>

Ground total (1) ~ (8) So.Sh. 2,163,359

(Remark)

- Concerning fish processing, Fish marketing project should carry on continuously the testing of products.
- Price cost to sales quantity in round or G.G.

300 M/T	So.Sh. 7,211	600 M/T	So.Sh. 3,605
400 "	" 5,408	700 "	" 3,090
500 "	" 4,326	800 "	" 2,704
		1,000 "	" 2,163



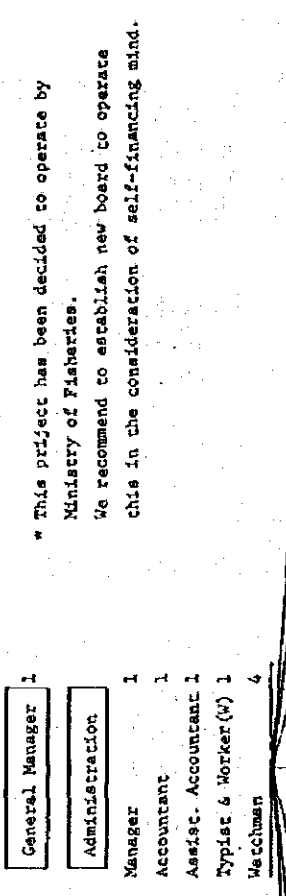
**Personnel Organization Chart  
for Fish Sales Market Project**

\* Number of staff

Man 29

Woman 5

Casual if necessary



Section	Chief	Clerical	Worker(W)	Casual if necessary	Function
Materials & parts Sec.	1	1			Supervision of materials and spare parts in stocks. Purchase of necessary materials to the plant and every section.
Fisheries Sec.	Chief 2	Clerical 2	Worker(W) 2	Casual if necessary	Sales of products of fish in retail and wholesale. Purchase of fish. Probiting of chilled and frozen fish. Operating of cold-storage. Supervision of products concerned.
Engine-room Sec.	Chief 1	Engineer 1			Operating of machines. Maintenance and repairing of machines.
Processing Sec.	Chief 1	Clerical 1	Worker 1	Worker(W) 1	Processing of fish. Retail and whole-sale of processed fish. Supervision of processed products.
Ice-making Sec.	Chief 1	Worker 1	Casual if necessary		Making of place ice. Sales and supply of ice. Supervision of ice stock.
Transporting Sec.	Chief 1	Driver 3	Assistant 3		Transportation of fish and materials concerned to this product. Maintenance and repairing of 3 refrigerated trucks and their vehicles. Security of fuel. Allocation of fuel.
Wadejir Branch	Chief 1	Clerical 1	Worker(W) 1	Casual if necessary	Retail of frozen and processed fish. Operation and supervision of branch.

Depreciation list of Asset

Sept. 10, 1981

<u>Item</u>	<u>C.I.F. Value Y</u>	<u>Exchange rate</u>	<u>C.I.F. Value So.Sh.</u>	<u>Depre. rate %</u>	<u>Depre. amount annual</u>
<b>(1) <u>HAMAR WEINE (EL-GAB)</u></b>					
Construction of plant	115,719,800	6.3573	3,198,546	10	319,855
Refrigerated facilities	84,679,300	"	2,340,573	15	351,086
Generator	10,796,700	"	298,425	15	44,763
Processing facilities	8,948,000	"	247,327	15	37,099
Fixtures & furnitures	5,002,020	12.7148	276,520	10	27,652
<b>Total</b>	<b>225,145,820</b>		<b>6,361,391</b>		<b>780,455</b>
Refrigerated trucks	41,095,800	6.3573	1,135,905	25	283,976
<b>(2) <u>WADAJIR</u></b>					
Construction of plant	34,615,100	6.3573	956,776	10	95,678
Refrigerated facilities	16,650,200	"	460,219	15	69,033
Fixtures & furnitures	350,000	12.7148	19,349	10	1,935
<b>Total</b>	<b>51,615,300</b>		<b>1,436,344</b>		<b>166,646</b>
<b>(3) <u>BRAVA, EL-AHMED</u></b>					
Respectively					
Construction of plant	25,035,500	6.3573	691,992	10	69,199
Refrigerated facilities	15,823,600	"	437,371	15	65,606
Generator	4,039,800	"	111,662	15	16,749
Fixtures & furnitures	1,184,000	12.7148	65,453	10	6,545
<b>Total</b>	<b>46,082,900</b>		<b>1,306,478</b>		<b>158,099</b>

REMARK

Exchange rate; US\$1.00 = ¥230

US\$1.00 = SO.SH. 15.50

C.I.F. Cost of asset

Unit price ----- ¥

Sept. 5, 1981

Item	Hamar Weine (EL-GAB)	Wadajir	Brava	El-Ahmed	Total
Construction materials	72,714,800	24,886,100	16,152,500	16,152,500	129,905,900
" spare parts	4,447,937	1,006,257	918,753	918,753	7,291,700
Refrigerated facilities	84,679,300	16,650,200	15,823,600	15,823,600	132,976,700
" spare parts	2,721,637	615,715	562,174	562,174	4,461,700
" spare parts	3,233,000	731,400	667,800	667,800	5,300,000
Generator	10,796,700		4,039,800	4,039,800	18,876,300
" spare parts	781,000		159,500	159,500	1,100,000
Processing facilities	8,948,000				8,948,000
" spare parts	600,000				600,000
Fixtures & furnitures	5,002,020	350,000	1,184,000	1,184,000	7,720,020
Articles of consumption	4,687,760	112,700	1,454,210	1,454,210	7,708,880
Cost for construction & installation	43,005,000	9,729,000	8,883,000	8,883,000	70,500,000
	<u>241,617,154</u>				
Refrigerated trucks (3)	41,095,800				41,095,800
" spare parts	2,500,000				2,500,000
" spare parts	4,000,000				4,000,000
Total	289,212,954	54,081,372	49,845,337	49,845,337	442,985,000
Consultant fee					
Preliminary expenses					50,000,000

◦ HEAD QUARTERS ; MOGADISHUのHAMAR WEINE地区事務所

SUPER MARKET

陳列ケース 冷蔵 250KG 5台

チルド 250KG 3台

冷蔵庫 チルド 10M/T 1室

(-5 °C)

冷蔵 10M/T 2室

(-25 °C)

凍結 2M/T

加工 練製品、揚物の処理加工機械一式

製氷 日産 8ton

貯氷 18ton

冷凍車 5トン車 3台

◦ BRANCH ;

MOGADISHUのWADAJIR地区

SUPER MARKET

陳列ケース 冷蔵 250KG 5台

事務室

◦ PRODUCING

BRAVA及びEL-AHMEDに同一のもの

CENTER ;

冷蔵庫 冷蔵 10M/T 2室

(-25 °C)

(2) プロジェクトの運営と問題点

本プロジェクトは、水産省の一部局として発足したが、プロジェクト・マネージャーはじめ幹部及び従業員の編成が遅れ、工事完成前の事前指導や施設の引渡し業務もなかなか円滑には実施できなかった。

本プロジェクトの運営に当っては、先ず水産省に強力な支援態勢を取らせるために、同省の担当局長、JAPANESE MISSIONと、FAOの代表者及びプロジェクト・マネージャーに著者を加え、4者より

なる SUB COMMITTEE を発足させ、幹部には筆者の作成した事業計画書に基き、原価計算を説明し、企業である以上損をするな、損失は企業に於ては罪悪であるから儲ける、儲ければ給料を上げる交渉も出来るであろうから先ず働けと啓発し、取扱い魚の集荷目標を前記の通り 1,000 M/T として提示した。

最も問題となったのは、販売魚の集荷で、日本側でも本 PROJECT の立案に当っては、早くよりコンサルタントを含め FEASIBILITY STUDY も現地で実施したにかかわらず、事業計画書も作成されていない。施設を作ればそれに刺激されて立案、採択した両 PRODUCE CENTER に於て、今までそれぞれ年間 150 M/T の漁獲が 1,000 M/T に増え、同量 SUPER MARKET に集荷出来るであろうとする概念であったとしか想像されず、上記のような当国の実態を良く調査、検討していない状況にあった。

既に記述した実績を分析してみても、BRAVA、EL-AHMED 両 PRODUCING CENTER よりの集荷は 2ヶ年間で僅かに 5 M/T だった。

### (3) 施設とその利用

従って現状では次のような未利用施設と過大施設が列挙されている。

#### ○ PRODUCING CENTER ; BRAVA 及び AL-AHMED

施設の 1/4 の 5 M/T で充分、又撤去して他に移送する事を考えても良い。

#### ○ BRANCH ;

MOGADISHU の WADAJIR 地区 BRANCH への工業用電力の配電ができないために未利用、これはソマリア政府の責任である。

#### ○ HEAD QUARTERS ; 揚物の加工施設

鮮魚または冷凍魚として販売する数量を集荷出来ないため、原料魚の手当が出来ず、全部撤去して片付けた。

これらは無償援助総額のうち、かなりの金額を占め、効果的な利用法

や問題処理ができず、今後の運営にも影響してくるものと思われる。

現実の問題としては、集荷計画を白紙に戻し、MOGADISHUの漁協組のC. D. PのADALE KISMAYUのPRODOMAを集荷対象として強引な集荷を進める一方、SOMITFISH等大型トロール船の分も集荷しようと努力したが成果はあまり挙げなかった。

当国には殆んど個人企業は無く、集荷先は全部水産省の監督下であり、全般的に漁獲の少いのは理解出来るが同省の行政力がもっとあれば、いまして漁船の操業漁獲魚の販売方法等を指導し、集荷数量も増大出来たであろう。

極言すれば、当国では漁獲高が少く、その生産性を高める事が先決で、本プロジェクトのような流通機構の設定は時期尚早であると感じた。

#### (4) 流通問題

魚の取扱いに就いては、当国も他の発展途上国と同様に、一般消費者は海岸で強い日光のもとで砂だらけの魚を買ったり、海水で一寸洗って販売所で売のを買ったりしており、その料理法も野菜と一緒に食料油でいためるか、ギョーザのように野菜などと混ぜて揚げるかで、我々とは鮮度の感覚も著しく異り、マーケットでも鮮度保持には留意して指導したが、それほど重要な問題としては感じていない。

当国はG. N. P. US\$ 120で、世界に於ける最貧国の一つであり、一般消費者の購買力を心配したが、政府よりは若干助成金もあり、比較的安価格で販売でき、畜肉との競合もあるが、ホテル、レストラン、学校、病院、軍隊等の大口消費も開拓できるので、マーケットと併せ、年間700M/T位はマーケットで支障なく販売できる見込みである。

なおマーケットでの鮮魚および冷凍魚の販売価格は82年、83年に於ては、So. SH10~15(¥150~¥225)で買魚価格に対し平均30%の荒利を見込ませ、また価格統制は83年9月に撤廃され、それ以降は自由価格制となり漁協組の卸売は一応「せり」で行われている。

(5) 職員の素質及び配置

プロジェクト幹部であるMANAGER SUPER-INTENDENT ACCOUNTANT ENGINEERについては素質の低さはやむを得ないが、折角指導していると急に辞め、改めて指導をやりなおすことが再三あり閉口した。82年12月の時点でエンジニアを除く幹部3名がそれぞれの職務を遂行していく能力がなく、他にもっと良い人材がいるという理由で大臣に更迭を要請し交替させた事があった。ところが、新任のACCOUNTANTが4ヶ月後に現金So. SH280,000 (¥4200,000)を持ち出し、国外逃亡するという事件が発生し驚かされたが当国ではこの種の事件は多いようで捜査を簡単に諦めたところをみると、夫々に手を廻し、仲間も居たのではないだろうか。この3名の更迭は、水産省幹部に「企業は人なり」という根本原則を認識させたかった意図もある。また同省及びマーケットの一般職員には一生懸命に成績を挙げねば辞めさせられて大変だという風潮を引起し効果があったようである。プロジェクト運営に関し幹部に対する私の指導は前述に加え、予め予算を立てて実行し、振り返って検討反省して行く目標管理方式を取り、原則として週1回私の主宰する会議を続け、その他の事項も併せ検討していったが効果はあったと思う。

なお当国の人は特に経理、会計に不慣れでマーケットのACCOUNTANTも例外ではなくFAOの協力で英国の会計専門家の特別研修を受講させた。一般従業員について記述すると、この国の人々は、店のサービス精神皆無であるのと同じく、お客が来ても「いらっしゃい」とも言わず、魚を買っても「ありがとう」とも言わず、釣銭はテーブルに投げ返すほどであり、ある程度国際的に通用する接客態度の指導を行ったが骨をおった。それでも最近では、お客に愛想の一つも言い、手早くCASH REGISTERを使い、魚をこざれいに包んで手渡すなどFISH STOREらしくなっている。魚の処理関係の従業員は、経験者が揃っていたので包丁捌きについては熟練しており、魚を丁寧に取り扱うように指導したほかは指導する事はなかった。

本プロジェクトの人員構成は、一部の一般従業員を含め水産省の人事

により、入選が行われており、幹部、一般従業員、運転手、警備要員の配置で合計40人であり、魚の入荷が定期的でないので経費節限のため極力臨時雇いを雇用するよう指導した。給与は安く月額 So. SH. 1,500(¥22,500)~So. SH. 600(¥9,000)程度である。

所謂「少数精鋭主義」を常に説得したが、社会主義国で見るとべき産業の少い当国では失業者も多く、同省には上部組織より過剰人員の雇用も強制されており、実際水産省では仕事の無い多くの人々が常にぶらぶらしているので、マーケットでもこの程度の人数は致し方なく、有効に働かす仕事量を設定してやる事が先決問題であろう。

#### (6) 摘 要

結論として、本プロジェクトは当国の事情を調査し、案件を起案する段階で一番大切な販売魚の必要数量を確実に集荷する、換言すれば如何にして生産地の漁獲数量を増大させる事が出来るかと言う配慮に欠けているので、現状ではとても安定した経営には程遠く、不要、過剰設備も目につき、また取扱い数量が減少していく傾向にあり、今後の運営は益々難しくなることが懸念される。

メリットとしては、実際に国際的な水準の FISH SUPER MARKET の諸施設、器具類を贈与され、運営の指導を受けている事により、当国の関係者がこの業務の KNOW HOW をある程度理解できている事、また一般消費者にも不十分乍ら鮮度のよい安い魚を供給して喜ばれている事である。

技術移転、即ち技術指導に関しては、漁労、冷凍機械類及び鮮魚並びに冷凍魚の取扱いや、販売方法は総べて初歩、基本から指導訓練する必要があつたが、プロジェクトの運営になるとなれば経験が無いので実際に経験を重ねさせながら、幹部を気長く指導することである。

プロジェクトとしては、外国の専門家の指導がなくても、この国で運営できる迄になるにはまだ長期の期間を必要とする。この際特に指摘したいのは、われわれ外国の専門家のカウンターパートの任命やプロジェクトの幹部の人選には、水産省の上層部は今少し真剣に取組み、わが国を含む諸外国の援助に誠意を以って応えなければ、如何なる援助



も成果を挙げる事はできないという事である。

## 5. 提 言

現在進行中の1982年～86年の開発5ヶ年計画書の中で、1979年～81年の失敗した原因として次の事項を列挙している。

### (1) 全般的な問題

- 技術及び行政面での人材不足
- 不適当な物価対策と賃金政策
- 粗雑な統計資料
- 不適正な基礎的社会開発政策
- 社会機構内の人材不足
- 諸分野に於ける施設、諸機械類の部品類の不足

(2) 水産業の分野に就ては、その貢献度がG. D. P. (GROSS DOMESTIC PRODUCT)の1%にも到達せず、1974年以来何ら進歩が見られていない。

- 全般的には自然環境の悪条件、社会的、経済的基盤の未開発及び組織力の欠除。
- 沖合漁業に就ては、漁船を運航できるようなサービスを提供してくれる諸施設が無い。
- 沿岸漁業に於ては
  - ・ 漁船の船体、機関、特に機関に対する予備品の絶対的不足と適正な営繕、管理の欠除
  - ・ 不適切な漁船の設計
  - ・ 補給に対する末端組織の欠除
  - ・ 伝統的な無動力船に対する転換施策の不徹底
  - ・ 不十分な給油
  - ・ 機関修理技術者の欠除

従って今後、水産省の分野で企業的な開発案件を取り上げる場合には、上記に加え一般的に素質が非常に劣りしかも勤勉でない当国の人々の特性を十分に考慮し、FEASIBILITY STUDYの段階で徹底的な調査を実施し結論を出す事が肝要である。

(3) MODERN FISH MARKET PROJECTは、その案件に不合理

な諸点があるにしても、この分野でのわが国最初の開発援助であるので今後業績が挙がるような援助をわが国の関係者は考慮する必要がある。

従って集荷数量を増加させる為に関係する生産地域での漁業開発が当然問題となってくるが、使用漁船の提供や漁夫の指導、訓練が必要となり、在来の経験よりみて、わが国一国で、一朝一夕に出来る開発ではない。一番良い方法は、運搬手段の問題が起ってはくるが、わが国をはじめとする入域操業している大型トロール船の魚を水産省が購入しマーケットに転用すると、冷蔵庫の庫腹の問題があっても、分割して引取ることにより、数量的にはトロール船にとって問題はないと思料される。

- (4) 上記の外に考えられるのは、わが国企業との合併事業である。現在迄に鮎延縄漁業とトロール漁業が入漁料を払って試験操業として入域操業を実施しているが、最近当国政府は今後は合併事業としなければ如何なる外国漁船の操業も認めないと言明しており、前者は漁期も短かく、合併会社を設立し、操業するのは無理であるが、後者は現在好成績で操業中で、更に1隻増派する意向もあり、合併会社設立の可能性は大にあると考えられる。この種の合併事業は、もちろん民間ベースであるが、わが国政府も協力して、この種の合併ができれば上述のようにマーケットに漁獲物の一部を割愛してもらおうと共に、その主漁場は北東部海域で、当国で一番の好漁場とされているので当海域の漁業開発の一部を分担していくことも可能である。

要するに当国のような国では、過去20年余りにわたり国際機関を含む諸外国の援助で出来なかった漁業開発をわが国だけで実施するには、多額の資金、資材及び多数の専門家を必要とするので無理である。また実施したとしても余り成果は挙らないので、この種の合併事業が設立されればその漁船、漁具器材及び技術を利用してより有効な開発方法が期待できると考える。

- (5) 著者の短い専門家活動を通じて言えることは、この分野で派遣される専門家はそれぞれの専門分野に於て最低10年間位の実地の経験が必要であり、語学を含む国際性をもつことによって現地で業務を遂行できるも

のと思う。また、へき地でもあるので健康体と自己管理も要求され、大変な仕事であるが、それだけやり甲斐のある仕事であるともいえよう。  
また専門家が一番苦勞するのは現地事情と自分の業務内容の把握だけでも、ややもすればすぐ1年位は費してしまうので前任者との現地での業務引継ぎ、または前任者がいなければ赴任前に短期間現地事情を見聞調査して、早く確実にそれぞれの業務の本質をつかむ事が肝要だと思う。

## (参 考)

### 1 歴 史

ソマリアは15～16世紀にMOGADISHU 周辺にイスラム土侯国としてその名が命名されている。1887年にソマリアの北部は英国の保護領となり、続いて1889年南部がイタリアの保護領になった。

1960年6月英国領が独立し、7月にはイタリア領も独立し、北部と南部が合併して、ソマリア共和国が誕生した。現在国内で派閥争いがあるのは、この事に起因している。

1969年10月、軍部によるクーデターで現在のソマリア民主共和国に改められ、1974年アラブ連合に加盟し、続いて7月にはソマリア／ソ連友好協力条約が締結されたが、1977年11月にはこの条約が破棄された。

### 2 政 治

当国の政治体制は大統領制を採っており、現大統領のMOHAMED SZAE BARE 将軍(推定68才)は、革命委員会の書記長と単一政党であるソマリア社会主義革命党の党主を兼任している。

1977年、ソ連との友好関係が断絶してからは西側に接近し始め、当国がアフリカの角に位置し中東に対する軍事的に要衝の地を占めているので、特に米国に接近し、BERBERA等の軍事基地を提供し多額の軍事と経済の援助を受けている。

現在多数の反対派を政治犯として投獄し、更に25万人にもものぼる有能な中堅層が出稼ぎの為アラブ諸国に出かけているので、政府諸機関及び民間各企業は有能な人材を欠き、当国の開発を遅らせる原因となっている。

### 3 一般概況

#### (1) 首都

MOGADISHU、人口 50万人

(2) 人口

1982年500万人、此の中75万人は難民

(3) 在留外国人

イタリア人約1,500人、バキスタン人約700人、その他800人

(4) 人種

ソマリ族、北部のアフリカのハム系

(5) 人口増加率

年2.6%

(6) 国土面積

637,657km<sup>2</sup> 我が国の1.8倍で大部分はサバシナの砂漠

(7) 宗教

当国民の95%がイスラム教

(8) 言語

一般にはソマリア語、英語、イタリア語、アラビア語であるが政府関係は英語で充分用が足りる。

(9) 軍隊

1977年の記録によれば陸軍、空軍、海軍46,500人

(10) 領海

1973年200浬水域を設定

(11) 経済及び産業

- 国民総生産；1978年 47,000万米ドル
- 国民1人当総生産；130米ドル
- 為替レート；1984年10月、1米ドル=17.05 So. SH

(ソマリア、シリング)

○ 主要産業

(イ) 牧畜業

当国最大の産業である。

保有頭数

牛	300万頭
ラクダ	250 "

羊、山羊 1,500 "

(b) 農業

可耕地は全国土の1.4%、815,000ヘクタールに過ぎず、他に牧草地51.1%、荒地47.4%の割合となっている。

主要作物(1970年の記録)

バナナ	118,800トン
砂糖キビ	475,000 "
穀類	152,000 "
メーズ	67,000 "

(2) 経済開発計画

現在1982年~1986年の経済開発5ケ年計画が進行中で、5ケ年の政府投資総額は1,629,820万S.o. SH(95,590万米ドル)である。

内訳

農業	47.2%
鉱業、製造業	16.2%
社会開発	17.2%
その他	19.4%

上記の通り、農業のうち特に牧畜、灌漑に重点が置かれ、水産業に対しては2.8%、45,880万S.o. SH(2,691万米ドル)となっている。

(3) 外国貿易(1976年)

輸出総額 8,510万米ドル

輸入総額 10,610 "

主要輸出入品目(単位100万米ドル)

輸 出		輸 入	
家 畜	60.6	輸送機械	23.8
バナナ	14.0	穀 類	14.8
皮 革	7.0	石油製品	10.5
其 の 他	3.5		

04 対日貿易(1979年)(単位1,000米ドル)

対日輸出		対日輸入	
絹糸	895	合成繊維	795
		鋼材	686
		自動車	562
		服地(女性用)	381
		ミシン	97

05 諸外国よりの経済援助

総額	11,710万米ドル
2国間援助	4,680万米ドル
多国間援助	4,850 "

何れにしろ、他のアフリカ諸国と同様に海外からの援助無くしては成立たない国である。

06 わが国よりの経済及び技術協力援助は、1981年より毎年約5億円の米を主体とする食糧の無償援助を実施中で、1982年には水産物流通の改善を目的とする5億円の無償援助が実施され、又1983年には総額53億円の電信電話の改善を目的とする有償援助が実施中で、その他にも最近トラック等の輸送機器及び医療施設等を提供する無償援助が予定されている。技術協力の分野では、水産分野の協力が実施されている。

07 教育 1977年

就学率	6~10才児	46%
成人識字率		50%

08 在留邦人の状況(1984年1月現在)

JICA	専門家	2名
UNDP	"	2"
FAO	"	1"
JOVO	"	4" など



#### 4. 当国水産業に関する参考文献

件名	著者または発行者	刊行日
(イ) Five years Development plan 1982~1986	Ministry of National Planning	1982
(ロ) National Fisheries Development Plan 1979~1986	U.K. white Fish Authority .	1979 Sept.
(ハ) Consulting Services in Marine Products .	同上	1979 Mar.
(ニ) Study of the C. D. P.	同上	1981 Feb.
(ホ) Rehabilitation planning for Bolimog ( cold-strage plant )	同上	1980
(ヘ) Rehabilitation planning for Ras Shore (Canniry)	同上	1980
(ト) Reconnaissance Servey of the Somali Coastline from RasFluch to Ras Hofin the estabjishment of a harbour	F . A . O .	1978 May
(チ) Sarvey of the Artisanal Fisheries of North-Eastern Somali Coast	MR. Jan N ( Canada Academy)	1982 May
(リ) The Fishing Cooperatives for Resettled Nomads Revised	同上	1980 Oct.
(ヌ) ソマリア民主共和国3ヶ年開発計画	海外漁業協力財団	S.55 Sep 海外協成
(ネ) ソマリアの一般事情及び水産関係事情	同上	S.53 June. No.56
(ノ) アデン湾のマクロ漁業 ソマリア漁業調査報告	同上	S.50 Apr. No.22
(ハ) アフリカ便覧 サハラ以南の国	外務省情報文化局	1980 Sept.
(カ) アフリカ、ソノ権力と社会	平凡社、Jマケ著小田英郎	S.48 May

著





JICA